

令和5年9月25日（月）（R5第25号）

秋分の日が過ぎたら、急に涼しくなりましたね。先週と同じ服装で校門に立っていたら、涼しいというより寒くなり、上着を取りに行くほどでした。子どもたちも、秋の服装の子が多かったです。

さて、昨日（9月24日）は松ヶ丘中学校地区地域運営委員会が主催する敬老・祝賀の会が松ヶ丘中学校の体育館で行われました。敬老・祝賀の会も4年ぶりの開催です。

受付時刻に行ってみると、なんと長蛇の列。体育館いっぱい椅子が並べられ、ほぼ満員の状態でした。今まで立場上いろいろな敬老会に参加してきましたが、こんなに大きく、盛況な敬老会は初めてでした。この会場にいる諸先輩方がこの松ヶ丘地区をつくってこられたのだな、この諸先輩方のおかげで今があるんだなと思いました。

皆さん大変お元気そうでなによりです。久しぶりにお会いした方もいたのでしょうか。楽しそうなおしゃべりも聞こえてきました。

「松ヶ丘小学校の子どもたちの祖父母や曾祖父母もいらっしゃるのだろうな。」とっていると、「孫がお世話になっています。」と声をかけてくださる方がいました。聞くと、お孫さんは4代目とのこと。親子代々、この松ヶ丘地区に住んでいらっしゃるのですね。

松ヶ丘地区にはたくさんのご高齢者がいらっしゃるとう役員の方からお聞きしました。特に、90歳以上の方が、なんと260名超もいるそうです。すばらしい。（その内100歳以上の方が10名）松ヶ丘小学校の児童数がおおよそ350名なので、それほど変わりありません。皆さんがいつまでも、いつまでも、お元気に過ごされることを祈念いたします。

個人的なこととなりますが、私も、東京で一人暮らしをしている母親を大切にしなければと敬老・祝賀の会に参加して改めて思いました。早速、昨日電話をしました。

保護者の皆様も、ご自分のご両親、ご祖父母を大切にしてください。